

県 広 報

# とやま

特集/ がん成人病への新たな取り組み

TOYAMA PREFECTURAL REPORT





# INTERVIEW

ひとアスとやま



## 技術と感性で 目指すは世界一!

世界理容美容技術選手権大会 美容部門日本代表  
中居由佳さん

「世界大会では、ぜひ優勝を狙いたいですね」と力強く語るのは、八月にアメリカ・ワシントンで開催される世界理容美容技術選手権大会の美容部門に、日本代表として出場する中居由佳さん。

中居さんが初めて美容技術の競技会に出たのは三年前の県大会。いきなり三位に入賞し、才能の片鱗をのぞかせます。同大会ではその後二年連続優勝し、県代表として昨年十一月に出場した全国大会では五位入賞。また世界選手権の選考会では二位となり、見事日本代表の切符を手に入れました。「選考会に出てくるのは全国でもトップレベルの強豪ぞろい。まさか自分が代表になれるとは思いませんでした」という中居さんですが、その後のヨーロッパ各国での国際大会でその実力が証明されることになりました。特にオランダの権威あるゴールデンチュールリップ大会では、個人総合で日本人三人目の総合一位に輝きました。

さて、隔年で開催される世界選手権には各国から三名ずつが出場。日常的なヘアスタイル「ヘンシユマー・ファッション」、パーティー用のヘアスタイル「ヘアバイナイト」、創造性・非日常性がテーマの「プログレッシブ・ヘアスタイル」の三部門で技術を競い合います。「専属モデルにマッチしたスタイリング、部門別に明確なコンセプトの違いを打ち出すことなどがポイントです。それから、同じ人でも体調などで微妙に髪質が変わるので、その都度柔軟な対応が必要になってくるんですよ」。この大会の国別対抗では、'92の幕張大会（千葉市）以来、日本が二連覇。今大会では日本の三連覇はもちろん、中居さんの個人総合優勝も大いに期待できます。

現在は、東京の美容会館で練習に励む中居さん。週末は砺波市内で美容院を営む実家に帰って仕事をこなしています。「富山にいる間は技術的な練習はできません。でも美しい風景が見られますから、美的センスを養うには最適なんですよ」といいます。将来は、県の美容業界のレベルアップに少しでも貢献できれば、という中居さん。故郷で培われた豊かな感性を武器に、世界の檜舞台で大いに活躍してくれることでしょう。



オランダのゴールデンチュールリップ大会にて

### 7

### CONTENTS

7月号もくじ

撮影/赤羽仁諭(富山県写真家協会会員)	表紙
とやま遊学感/	表2
県民公園太閤山ランド	1
ひとアスとやま/	1
世界理容美容技術選手権大会日本代表 中居由佳さん	1
トピックス/	2
① 函館便就航	2
② 関電黒部ルート一般公開	2
特集/がん成人病への 新たな取り組み	4
PINUPPTOYAMA	8
写真/谷川昭夫(富山県写真家協会会員)	8
詩/池田瑛子(富山現代詩人協会会員)	8
ふるさとみである記(八尾町)	10
① 富山県ホテル研究会	10
② 画家 古川通泰さん	10
③ ラスティック・エモーション yatsuo実践塾	10
エッセイ/稲葉 実 (建築家)	12
シリーズ/彩りとやま緑化祭'96 X 国民文化祭とやま'96 IV	13
県からのお知らせ	14
暮らしのアドバイス	16
とやまの祭事記/	表3
芦峯雄山神社例大祭 (立山町)	表3



▲ ふるさとパレス前のユニークな広場



▲ 噴水を横断できます。(噴水パラダイス)

## 緑の中ふれあいパラダイス — 県民公園太閤山ランド —

レポーター: 富山女子短期大学 中村裕枝さん  
(表紙の人)



今回私が訪れたのは、緑あふれる広大な都市公園、県民公園太閤山ランドです。さっそく、県民公園の八木さんに園内を案内してもらいました。

園内にとりわけ高くそびえているのが「スペース・マンダラ」。これは、置県百年を記念したモニュメントで、前田常作氏の考案によるものだそうです。雲の形をした屋根が特徴的な「ふるさとパレス」は、スポーツ大会やコンサート、展示会など各種イベントに利用できる多目的施設。ふるさとパレスの北側には、ゆるやかなスロープの芝生広場「いきいき広場」があります。ここでは、家族や友人たちとのコミュニケーションの場。周囲に流れる涼しげなせせらぎは、心まで潤してくれるようです。また、大規模な野外コンサートの会場としても利用されています。

さて、子どもたちが大はしゃぎしそうなのが「噴水パラダイス」。辺り一面から水が噴き上げていますが、人が入るとそこだけ噴水が止まる仕組みになっています。ただし、走ったりするとずぶ濡れになります。ですので、くれぐれもご注意ください。

このほか、遠く富山湾や立山連峰が望める展望塔、夏には欠かせないプール広場、そしてボートが楽しめる池など、楽しいスポットが盛り沢山。もちろん、四季を通じていろいろなイベントも開催されます。皆さんもこの夏、太閤山ランドに遊びに来ませんか？



▲ スペース・マンダラに続く栈橋



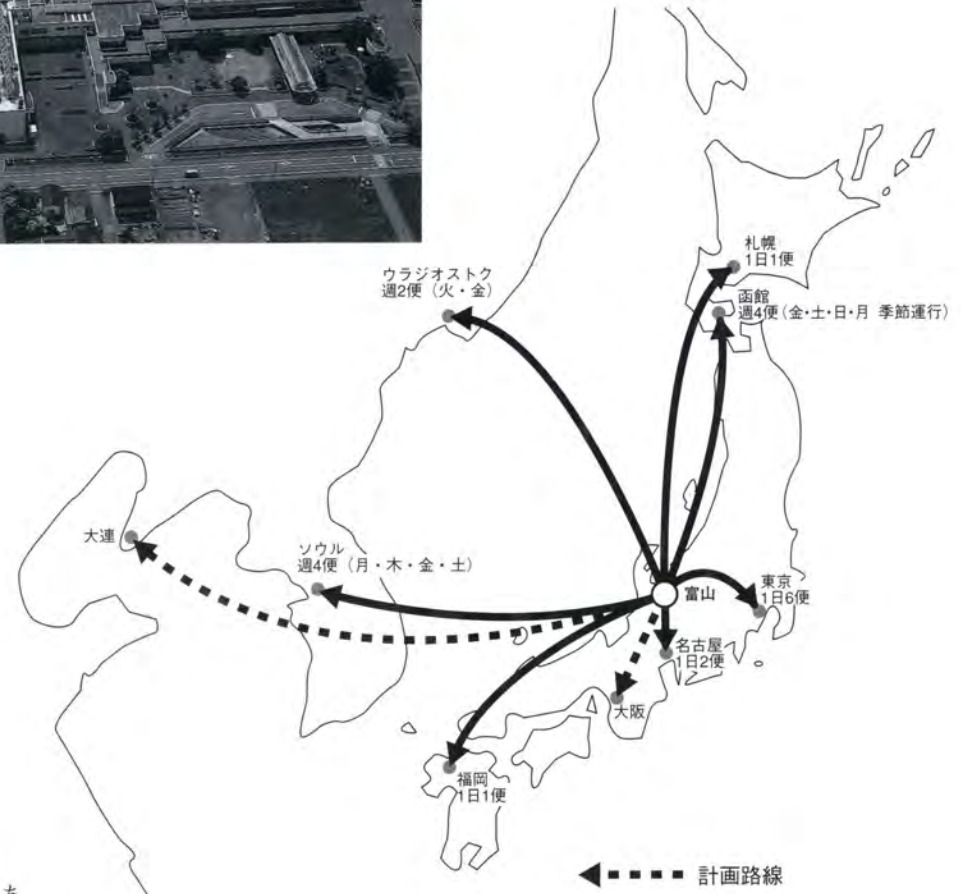
大賑わいのプール広場 ▶

場所	射水郡小杉町黒河
開園時間	午前9時～午後5時 (7・8月は午後6時まで)
休園日	毎週火曜日(7・8月は無休)
イベント等	7/11まで あじさい祭りほか 7/13 プール開き 7/28 魚つかみ捕り大会





# 空港へ向けて 充実する富山空港 函館便就航決定



## 富山空港の路線就航状況

富山空港には、現在、国内線では東京便（二日六往復）、札幌便（二日一往復）、名古屋便（二日二往復）、福岡便（二日一往復）の四路線が就航しています。また、国際線では、ソウル便（週四往復）、ウラジオストク便（週二往復）の二路線が就航しているほか、国際チャーター便の発着も活発で、中国、東南アジア及び韓国方面が主な就航先となっています。

## 函館便・関西国際空港便の開設

七月からは、中日本エアラインサービスにより函館便が就航し、北海道への路線が札幌便とあわせて二路線となるほか、十月からは全日空により関西国際空港便が就航する予定です。就航路線の充実により利便性はますます高まり、富山空港は環日本海交流の中核拠点にふさわしい中近距離の国際空港として着実な発展を遂げています。

### 函館便の概要

- (1) 運行期間 平成8年7月5日～10月28日（季節運行）
- (2) 運行便数 週4便（金・土・日・月）で1日1往復
- (3) 運行ダイヤ 富山発11:40 函館着13:30  
函館発14:20 富山着16:20  
（所要時間片道1時間55分）
- (4) 運行機材 フォッカー-50（56席）
- (5) 航空運賃（大人） 片道23,900円 往復43,020円

# 秘境黒部の新たなルート公開

## 黒部ルート見学会スタート

今や秘境の代名詞ともなっている黒部峡谷。黒部峡谷鉄道終点の榑平から上流の黒部ダムに至る区間は、現在、関西電力の工事用ルートとして利用されていますが、このたび、この区間の初の公募による一般見学会がスタートしました。

## 電源開発の歴史を物語る

榑平から高低差二百メートルのエレベータで竖坑上部まで登り、そこからバッテリーロケット列車で上部軌道（延長六・五キロ）を移動します。途中にある「高熱隧道」は、吉村昭の同名の小説の舞台となった場所。四十度ほどの熱気と硫黄の匂いが特徴で、難工事の歴史を物語っています。



仙人谷鉄橋

## 秘境黒部を体感

黒部川第四発電所に到着する直前、バッテリーロケット列車はトンネルを抜け、仙人谷鉄橋上で停車。鉄橋の上からは、眼下を流れる黒部川や、北アルプス、仙人谷ダムを望むことができます。

## 巨大な地下発電所から巨大ダムへ

黒部川第四発電所から黒部ダムへ  
地下につくられた黒四発電所を見学した後、地下インクライン（ケーブルカー）で約四百五十メートル登り、黒部トンネル（延長十二・二キロ）をマイクロバスで黒部ダムへ向かいます。



写真提供 県政記者クラブ

## 県政の動き

平成8年5月11日～平成8年6月10日

- 5月13日 北陸新幹線建設促進に関する陳情 '96とやま就職ガイダンス in 大阪
- 5月14日 '96とやま就職ガイダンス in 名古屋
- 5月20日 とやま賞授賞式・記念講演会
- 5月22日 平成8年度富山県青年・女性海外派遣事業結団式
- 5月30日 平成8年度消費者月間記念富山県大会
- 5月31日 世界禁煙デー街頭啓発
- 6月6日 第1回黒部ルート見学会 高岡オフィスパーク起工式

第一回の見学会では、参加者たちから「小説を読んで興味を持っていたが、改めて電源開発の歴史を知ることができ、いい勉強になった」、「ほとんどトンネル内だったが、絶対行けないところだと思っていたので満足」などの声が聞かれました。今後は、十一月末まで毎週木曜日、宇奈月側と黒部ダム側から各々二十人ずつの見学会を受け付ける予定です。

申込み・問合せ……………

〒930-91 富山中央郵便局内 私書箱59号

「黒部ルート見学会公募委員会事務局」

☎0764-42-8263

※応募要領は、県および各市町村窓口に記載





# がん成人病への新たな取り組み

## これまでの取り組み

**(1) 県がん対策推進本部の取り組み**  
がんを一日も早く制圧し、すこやかで安らぎのある日本一の健康県づくりをめざすため、県では平成元年四月に「富山県がん対策推進本部」を設置。また同年十一月には、「がん攻略県民プラン」

**(2) 壮年期層に多いがん死亡**  
富山県における平成六年度のがんによる死亡者は2,470人で、総死亡者の27.1%。年代別で見ると、四十歳代から七十歳代では、がんが死因のトップで、八十歳を過ぎると心臓病、脳卒中が多くなります。とりわけ、四十〜六十歳代のいわゆる働き盛りのがんによる死亡割合が高いのが特徴です(図2)。  
壮年期層の死亡は、家庭や社会に及ぼす影響が非常に大きく、この年代のがん死亡の減少が強く望まれます。

**(3) がん疾患の傾向**  
全国の傾向として、近年、胃がんや子宮がんが減少傾向にあり、かわって肺がんによる死亡が増加。平成五年には、全国では男性において肺がんが胃がんを抜いて、がん死亡のトップになりました。  
なお、富山県では胃がんによる死亡が多いのが特徴で、がん死亡に占める胃がん死亡の割合は、男性が24.9%(全国20.8%)、女性が21.6%(全国17.8%)と、全国より高くなっています。



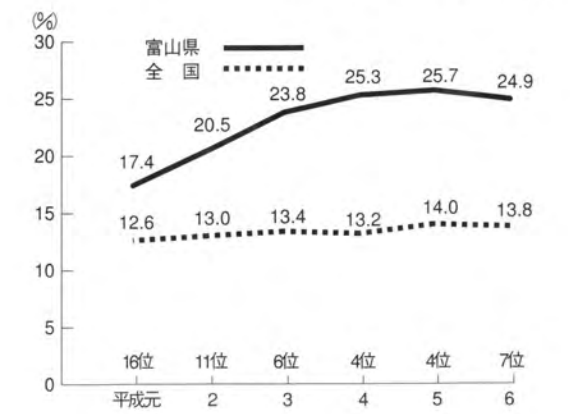
▲胃がん検診車 らいちよう号

- がん対策推進員の養成や受診しやすい体制の推進など「がん検診受診率の向上」
- 検診施設の整備等による「検診体制の整備」
- 検診従事者の資質の向上等による「精度管理の向上」
- 高度医療機器の整備等による「医療体制の充実」
- がん発生の疫学的、実験的研究等による「調査研究の推進」

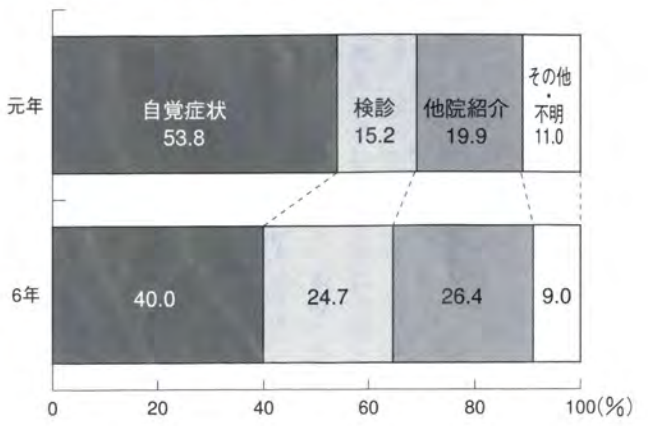
(図2) 富山県における年代別3大成人病死亡割合(平成6年)



(図3) 胃がん検診受診率の推移(平成元年度～平成6年度)



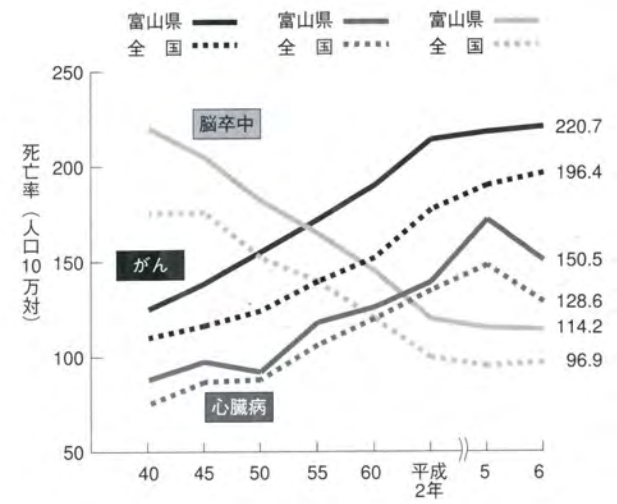
(図4) 胃がん発見のきっかけ(富山県)



## 富山県における成人病の現状

**(1) 三大成人病の状況**  
富山県における三大成人病による死亡率は、昭和五十三年まで、脳卒中、がん、心臓病の順でした。その後、がんによる死亡が増加の一途をたどり、昭和五十四年には全国より二年早く、がんが脳卒中にかわってトップとなりました。また、昭和六十三年には、心臓病が脳卒中にかわり第二位となっています(図1)。

(図1) 三大成人病死亡率の推移



生涯を通じて健康で快適な生活を送ることは、豊かさの基本です。県では、日本一の健康県をめざし、県民一人ひとりが「自分の健康は自分でまもり、つくる」という考えのもとに健康づくりを實踐できるような幅広い施策を展開しています。  
しかしながら、富山県におけるがん、特に胃がんによる死亡率は依然として高い状況にあります。また、糖尿病患者についても近年急増しており、これらを一日も早く制圧することは、今や重大な課題となつていきます。  
ここでは、成人病の現状をまじえながら、がん、糖尿病への取り組みを中心に紹介します。



(2)取り組みの成果

これらの取り組みにより、各がん検診の受診率が大幅に向上しました。特に胃がん検診については、平成元年度の17.4%（全国十六位）から24.9%（全国七位）と飛躍的に向上（図3）。さらに、検診によるがん発見の割合も平成元年度に15.2%であったものが、平成六年度には24.7%に伸びています（図4）。



こうしたことから、平成6年には胃がんによる死亡者が582人と、「がん攻略県民プラン」策定以来、初めて600人を割り込みました。また、がん死亡率も全国に比べて高いものの、十一位から十六位と改善されています。

新たながん対策の  
推進

壮年期層のがん死亡の増加や、食生活習慣の変化によるがん疾病構造の欧米化、医療技術の進歩など、がんを取り巻く環境は大きく変化しています。

これらに対応するため、県では「新がん攻略県民プラン」を策定し、「働き盛りのがん死亡の減少

整備を進めるとともに、医療・保健・福祉の連携により、在宅医療の推進に努めます。

調査・研究を  
推進するための対策

衛生研究所での疫学的研究や中央病院等における臨床治療研究を推進します。また、がん疫学情報システムを充実してがんの実態把握に努め、施策の立案に活かすとともに、医療機関等への情報提供に努めていきます。

糖尿病対策の推進

(1)糖尿病の現状

近年、食生活習慣の変化や運動不足、ストレスの増加などにより、糖尿病が増加しています。今や、四十歳以上の約一割が糖尿病を患っていると推定され（厚生省糖尿病調査研究班調べ）、現代病の一つの象徴ともなっています。

富山県でも、糖尿病と判定される人が、平成元年から五年にかけて約二倍になっています。このため県では、この三月に全国にさきがけ「富山県糖尿病アタックプラン」を策定し、対策を進めていくこととしました。

(2)糖尿病への新たな取り組み

糖尿病は、心疾患や脳血管疾患など成人病の危険因子となるばかりではありません。視覚障害の約二割、透析導入の約三割が糖尿病を原因とするなど、合併症による健康への影響は大きなものがあります。

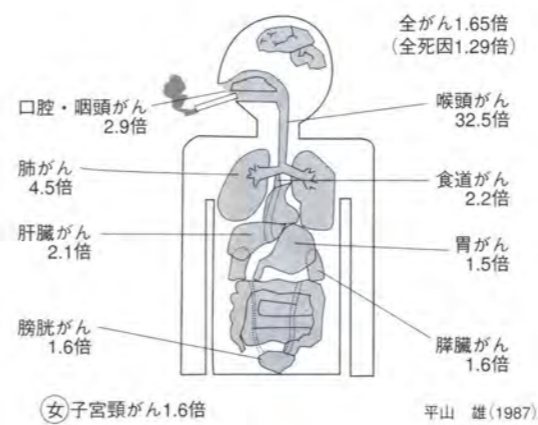
しかし、糖尿病は早期に発見し、適正な生活管

をめぐして」をテーマに、新たな取り組みを進めていきます。

がんにかからないための対策

がんにかからないためには、県民一人ひとりががん予防の知識を持ち、好ましい生活習慣を確立することが最も大切です。そのため県では、がんに関する情報の提供に努めるとともに、ライフステージに応じた健康習慣づくりを推進します。また、いろいろながんの発生要因とされる喫煙については、「分煙の手引き」を活用するなど、総合的な取り組みを進めていきます。

非喫煙者と比較した喫煙者のがん死亡率



平山 雄(1987)



▲新がん攻略県民プラン

がんを早期に  
発見するための対策

県民自らが定期的ながん検診を受けるといふ予防思想の高揚に努め、受診率の向上をさらに推進します。特に、受診率の低い自営業者や中小企業におけるがん検診を促すほか、市町村において個別通知を行うなど、壮年実年齢の受診率の向上をめざします。

また、受診しやすい体制づくりや検診機関における精度管理の向上に努めます。

高度な医療が受けられる  
ための対策

がんの医療技術の進歩に対応し、県民が迅速に高度な医療を受けられるよう、中核となる医療機関において高度医療機器の整備を図ります。また、最先端の情報や技術を保有する国立がんセンターとのネットワーク化を図るため「がん診療施設情報ネットワークシステム」の導入について検討します。

さらに、県民の医療に対するニーズの多様化にあわせ、患者へのインフォームド・コンセント（十分な説明と同意）や告知等への医療従事者の理解や県民への啓発に努めます。

安らかな人生を  
過ごすための対策

治療だけでなくがん患者の生活の質の向上が求められていることから、患者や家族を支援するための相談体制の整備を図るとともに、がん患者の社会復帰後の支援に努めます。

また、完治できないがんの場合、残された人生を有意義に苦痛なく過ごすための緩和ケア病棟の

理を継続することで、病気の進行や合併症を防ぐことができます。

- 県ではこれまで、医療機関と連携し、軽症患者等を対象にした「糖尿病ケア教室」や、患者・家族の自主活動を支援する「糖尿病フォローアップ事業」を実施してきました。
  - 今後は、このたび策定した「糖尿病アタックプラン」に基づいて、
  - 糖尿病に関する正しい知識の普及
  - 医療・保健従事者の養成・確保や地域ボランティア組織の育成・支援
  - 運動や食生活などライフスタイルの改善の推進
  - 糖尿病を早期に発見するための健康診査の推進と適切な生活を継続する自己管理の推進
  - 糖尿病患者・家族への教育や支援
- なお、今年度は新たに、医療・保健従事者等を



▲県の中核的医療施設 県立中央病院

対象とした研修会を実施するほか、糖尿病週間（十一月第二週）に糖尿病シンポジウムを開催します。さらに、住民検診における糖尿病検査内容の充実、糖尿病患者の会活動への支援等を行います。



▲糖尿病ケア教室での食生活指導

糖尿病を克服するための五つの指標

- 食事** 0歳からの食生活習慣  
乳幼児からバランスのとれた食事を。
- 体重** 標準体重±10%  
肥満は大敵！標準体重をめざそう。
- 運動** 1日運動20分  
目標をもって無理のない運動を毎日続けよう。
- 休養** 1日30分ゆとりの時間  
ゆとりの時間でみよりのある休養を取り、規則正しい生活を送ろう。
- 健康** 40歳からの健康診断  
先手必勝！定期検診で健康状態を知ろう。

お知らせ

がん攻略のためのシンポジウムを開催します。県民の皆様のご参加をお待ちしています。

日時 9月5日(木) 午後1時

場所 富山県民会館大ホール





測れない悲しみに  
触れない寂しさに  
ひとはどうやってよりそえばいいのか  
陽が深く大きな沈黙と交わるように  
思惟の森に迷うと  
みえてくる  
深海の夜を漂うゆめの輪郭  
傷みには草の葉のそよぎ  
あらゆる生を聴いて  
野性の領土に立つ  
洞杉の千年の記憶に  
この夏の銀河がまたたく

**PIN UP  
TOYAMA**  
ピンナップとやま

片貝川源流域に自生する“洞杉”

撮影／谷川昭夫 詩／池田瑛子  
写真プレゼントについては16ページ参照



# 八尾町

◎八尾町の概要 \*\*\*\*\*  
 聞名寺の門前町としてひらけた町。哀調をおびた胡弓の音色と優雅な踊りの「おわら風の盆」や、豪華絢爛な彫刻で知られる曳き山祭がその風情をより一層際立たせている。  
 古くからの伝統産業が盛んなこの地で、富山テクノポリスの中心として造成された富山八尾中核工業団地拡張地区の分譲も開始されている。

## 飛び交う町に

富山県ホタル研究会

「生息数が減りつつあるホタルを自分たちの手で増やしていこうと集まったグループなんです」と、《富山県ホタル研究会》代表の長瀬二朗さん。  
 同会の会員は三十名。ホタルの生態を調査するかわら、町の協力を得て設置したビニールハウスで、三年前からホタルの増殖に取り組んでいる。「ハウス内には草を植え、人工の小川を流してあります。また、餌となるカワニナ（淡水に住む巻き貝）も放流しているんですよ」と長瀬さん。つまりここには、ホタルに



▲会員のうちの4名。右から長瀬さん、館さん、吉口さん、大島さん

## 幻想的な光が

とって格好の生育条件が整えられているのである。増殖しているのは、水環境の指標昆虫とされるゲンジボタル。ハウス内で孵化した幼虫は、餌を食べながらしばらく水の中で過ごし、やがてハウス外に出て羽化する。「努力の甲斐あって、仁歩川近辺ではホタルが数多く見られるようになりました。将来的には、『ホタルの町』八尾といわれるくらいにしたいですね」。

古くから夏の風物詩として人々に愛され、親しまれてきたホタル。富山県ホタル研究会の地道な活動がやがて実を結び、幻想的な光の乱舞を再び蘇らせてくれることだろう。



▲幻想的な光の乱舞



▲ハウスでのホタルの育成を見守る

人口/22,365人  
 面積/236.86km<sup>2</sup>  
 (平成8年5月1日現在)



## 田舎の素朴さで感動させたい

ラスティック・エモーション yatsuo 実践塾



▲上野和義さん

「町の活性化のために、特産品の開発からイベントの支援まで幅広く手がけています」とラスティック・エモーション yatsuo 実践塾塾長の上野和義さん。  
 この塾は、消費者団体や営農団体、民間アドバイザーなど三十一名で構成。企画調整・情報交流・特産品の三つの部会からなり、毎月のように各部会のアイデアを出しあって戦略を練っている。昨春秋にはワイン・ホンクレール210を開発し、おわら風の盆で販売。「二百十日の風封じを祈るおわらの行事にちなんで名付けました。売れ行きは好調でしたね」。また、米の上に乗せて炊き上げるだけで、ご飯がふっくらするという《竹炭》は、地元の孟宗竹を材料にしたもの。《越中八尾 炊竹ごはん》と銘名し、注目を集めている。  
 このほか、間伐材を使って移動式の屋台を作り、イベント等に無料で提供するなど、ユニークな活動も行っている。  
 「ラスティックとは、『さびれた』という意味。あえて、それをグループの名前にしたのは、田舎の魅力を大勢の人々にわかって欲しいからなんです」と上野さん。実践塾は大きな夢に向かって今、走りはじめた。



▲移動式屋台

▲風の盆で八尾町の特産品を販売

▲自主開発ワイン「ボンクレール210」

## 愛すべき土地へのレクイエム

画家 古川通泰さん



▲ベルリンでの個展の様子

「この地に来てから、新たな自分を発見したような気がします」と、廃校になった桐谷小学校をアトリエに創作活動を続けている画家、古川通泰さん。  
 従来、古川さんのモチーフは《素顔を見せない人間》であった。狐の仮面を被った人間が祝祭を繰り広げる様子を幻想的に描いた絵画の数々。そんな画風が、桐谷に拠点を構えてからがらりと変わったという。「最初にこの土地に足を踏み入れた人々が、ここでどのように暮らし、何を感じていたのかを考えました。そして、彼らに対する鎮魂歌を捧げたいという思いにかられたんです」。それからの作品は、赤を基調としたものから落ちついた色彩のものへと様変わりしていく。  
 古川さんが画業に専念するようになったのが四十二歳の頃。以来、自分のありつたけのものを絵にぶつけてきたという。「絵の教育を受けたこともないし、師匠と呼べる人もいません。物真似になるのが嫌だったのでしようね」。これまでニューヨークやベルリンで個展を開き、その個性溢れる作品が高く評価されてきた。「いつの日か、アフリカのど真ん中で個展を開き、原住民たちを唸らせてみたいね」。愛する土地桐谷で、そんな思いを抱きながら、古川さんは今日もカンバスに向かう。



▲古川通泰さん



▲広々とした講堂が古川さんのアトリエ



# 第13回全国都市緑化とやまフェア 彩りとやま緑化祭'96

メイン会場 高岡古城公園・高岡おとぎの森公園  
メイン会場会期 平成8年7月12日(金)～9月1日(日)

## とやま緑化祭 メイン会場いよいよ開幕!

### ●開幕行事

- ・メイン会場前日祭パレード (7/11 高岡市街)
- ・テープカット (7/12 高岡古城公園・高岡おとぎの森公園会場)
- ・全国都市緑化祭 (7/12 高岡古城公園会場)

### ●高岡古城公園会場の主な展示

- ・花やぐらや3つの広場など、見どころ満載の「花のまち」
- ・熱帯フルーツがいっぱい、310インチ大画面でハイビジョンショーも見られる「フローラルドーム」
- ・黒四ダムの情景を花で色鮮やかに表現した「ふるさと花壇」

### ●高岡おとぎの森公園会場の主な展示

- ・夢いっぱいメインパビリオン「高岡おとぎの森館」
- ・富山初登場のおもしろ遊具満載「アミューズパーク」
- ・250インチのオーロラビジョンがある大芝生広場「のびのび原っぱ」

今月は、2つのメイン会場の見どころを紹介いたします。



おとぎの森館

### ●主なイベント (おとぎの森ステージ)

- ・田中義剛トークショー (7/12)
- ・ナポレオンズマジックショー (7/22～24)
- ・鈴木蘭々ライブショー (7/27)
- ・引田天功スーパーイリュージョン (8/2～7)
- ・怪談トリオがやってくる (8/17)
- ・オール阪神・巨人、今いくよ・くるよ等吉本の人気スターが多数出演

このほか、テレビ公開収録やアニメキャラクターショー、市町村・文化団体催事等を多数開催します。

※問合せ 第13回全国都市緑化とやまフェア実行委員会  
☎0766-25-1510

# 第11回 国民文化祭とやま'96

平成8年9月28日(土)→10月7日(月)



いのちとくらし — とやまマンダラ大絵巻

### 【先取り情報④】

今月は「立山フェスティバル」「となみ野お祭り一揆」の事業概要を紹介いたします。

### 〈立山フェスティバル〉

立山信仰の精神世界を広く紹介します。

- 9月29日(日) 場所 立山博物館
- ・布橋灌頂会を現代風に再現
- ・まんだら音楽会 (声明・雅楽)
- ・立山曼荼羅の絵解き&トーク
- ・山岳修験者にちなんだ民族芸能
- 10月5日(土)～6日(日) 場所 八郎坂登山道他
- ・立山登山 (ゲスト河島英五)



立山博物館

### 〈となみ野お祭り一揆〉

〔子供歌舞伎競演会〕(入場整理券要)

9月29日(日) 場所 砺波市文化会館

〔となみ野音楽絵巻〕「大地の鼓動」

10月5日(土) 場所 イオックスアローザスキー場

〔平家の里の民謡等競演会〕

10月6日(日)

場所 城端別院善徳寺境内

〔花マンダラ絵巻〕

9月29日(日)～10月7日(月)

場所 利賀瞑想の里



### 立山フェスティバル参加者募集

「布橋灌頂会」のエキストラやボランティア、「絵解き&トーク」の参加者、「立山登山」の参加者(負担金要)などを募集します。

問合せ 国民文化祭立山町実行委員会  
☎0764-63-1121 (内線350)

### となみ野文化の探求参加者募集

となみ野文化探求コース(バスツアー形式1泊2日負担金要)の参加者を募集します。

問合せ 国民文化祭富山県実行委員会  
☎0764-44-2186

# ESSAY

職人という存在の評価は、その人びとが活躍する領域で大きく分かれる。たとえば藝術や藝能の世界で「職人技」というと、非のうちどころのない存在として敬称を意味するし、まして「名人藝」などといわれるようになる。もはや万人が認めることとなった職能も極まった人の尊称としてのひびきさえ感じさせる。一方、現代社会の地底でもくもくと底支えしている建設関連職人や他のモノづくり職人は、きつい、きげん、きたないなど、いわゆる3K職場のはきだめで暗く沈んだ存在のように言われて久しい。実態はかなり違うのだが、同じ言葉が使われながらどうしてこんなに格差ができてしまったのか。

わたしたち職人は永く続いたモノ不足を克服して、いまや機械とコンピュータのおかげでモノあまり時代をむかえ、新世紀を目前にしてこれからはココロの時代だ! などといわれるとどうも空ざらしい。めまぐるしく変化する文明に、ヒトもモノもついていけただけでせいっぱいの今日この頃である。人生八十年時代になった現在、六十歳の定年まで一生懸命やってきて一息いれてみようとする、元気な老い先がまだまだ残っている。どうしたものか。だが、最近の若者はもっと深刻である。受験戦争をくぐり抜けいよいよ社会に出ようとすると、数年前に予想した社会の構造が、まったく別な世界にかわってしまっている。今様浦島太郎のようなものである。だからすぐく短絡的な言いようだが、老いも若きも生きるといふことに関して、情緒不安定にならざるを得ないのである。

ココロの時代といわなければならないゆえんが、なんとなくわかるような気がする。結局、人生について自分のことは自分で決めるしかないの

時代という言葉といつてもよい。本年、大山町で開学させていたただいた富山国際職藝学院へ通学してはあかるく高い。十八歳から五十九歳まで年齢差は大きい。しかしこの学生たちは、お互い刺激しあつて人生を確かな手応えでたぐりよせようとしているかみえる。暗いイメージだった3K転じて、ヒューマンネットワークを演出する言葉にでもなれば幸いである。

## 建築家 稲葉 実

# 職人という造語について



▲4月に開校した富山国際職藝学院

だが、親がかかりすぎたり、社会が手厚くすることの危険性もそろそろ社会全体で議論する必要を感じる。

職人という言葉は、本来人間が人間であることのあかしとして培ってきた心・技・体のように、統合された人格形成を目指した造語のようなおもむきがないでもない。本当のところは、現代社会で病んでいる人びとのココロをいやす?ことを目標に、「職人技」と「名人藝」という人間存在の風景を因数分解して構築された新しい



▲実習に励む生徒たち



お知らせ

「思春期テレホン」のお知らせ

県では、思春期のお子さんのところからに関しての電話相談を受け付けています。資格を持つ思春期相談員が悩みにお答えしますので、お気軽にご相談下さい。

ふるさとの考古学開催

県埋蔵文化財センターでは、一般の方々を対象とした普及講座「ふるさとの考古学」を開催しています。

- 7月25日(木) 近年の発掘調査報告
8月22日(木) 遺跡見学会
9月26日(木) 講演「砺波平野の古代史」

森と水のフォーラム開催

「とやま水源の森」の公表にあわせて、良質で豊かな水を育む森林の役割や重要性について、広く県民の皆さんの理解を深めるため「森と水のフォーラム」を開催します。

- パネルディスカッション
「とやま水源の森」の紹介
日時 7月22日(月) 午後1時～5時

応募締切り 8月20日(火) 当日消印有効
応募先 ㈱花と緑の銀行

マルチメディアアイト制作講座(基礎)
CD-ROMソフト制作プロセスの実際 受講者募集

マルチメディアビジネスの動向やタイトル制作技術の講座を開催します。

- 内容 一、講演「デジタルデザイン」(課題)
二、シナリオ制作の企画・立案
三、ビジュアルデザイン制作
四、オーサリング実習

野外で薬草を勉強する会

富山県薬用植物指導センターでは、広く県民の皆さんに薬草に親しんでいただくため、「野外で薬草を勉強する会」を開催します。

- 日時 7月26日(金)
雨天決行(天候次第でコース変更あり)
受付 午前9時～9時30分

立山砂防工事事務所一般見学会のお知らせ

建設省立山砂防工事事務所と県では、砂防事業への理解を深めていただくため、常願寺川上流の砂防工事現場や流域の見学会を実施します。

Table with 3 columns: 実施日, 予備日, 申し込み締切日. Rows for 第一回 to 第六回.

募集定員 1回当たり40名
対象者 県内の居住者(小学5年以上65歳までの方で、現場内1時間の徒歩と乗物に自信のある方)

第2回富山県「いい歯 カムカム」すこやか大賞募集

80歳で自分の歯を20本以上もつ人を募集しています。
応募資格 平成8年1月1日現在、満80歳以上で、20本以上の自分の歯(親知らずを含む)を持つ、健康な方(富山県在住の方に限る)

応募方法 所定の申込はがき、または官製はがきで、市町村の老人保健担当課へ。応募された方には、後日、ご希望の歯科医院で指定する期間に歯科健診(無料)を受けていただきます。

- 表彰 県知事最優秀賞 1名
県知事優秀賞 2名
県歯科医師会長賞 若干名
県庁健康課 ☎0764-44-3226

啓発

食中毒にご注意!!

そろそろ食中毒が多発する季節を迎えます。昨年、富山県内で7月から9月までの間に11件の食中毒が報告されています。

魚つかみ捕り大会開催

魚を手づかみする楽しさを味わってみませんか。
日時 7月28日(日) 午後3時
場所 県民公園太閤山ランド

県民カレッジ創造性開発講座のお知らせ

- 日時 8月5日(月)、6日(火)、8日(木)、9日(金)
会場 富山県民会館 304号室
定員 150名

募集

「とやま花と緑の写真コンテスト」作品募集
㈱花と緑の銀行では、「花と緑」をテーマにした写真コンテストを行います。
富山県内に咲く花(自生・植栽)、自然の緑、緑化木(街路樹、町並み、庭木)や、花と緑とのふれあい風景など、花と緑を取り入れた作品をキャビネサイズ以上でご応募ください。(一人3点以内、未発表のものに限る)

毒事故が発生しました。
食中毒にかからないよう次の三原則を守りましょう。

- 一、清潔(食品に細菌を付けない)
原材料やまな板、包丁等はよく洗い、台所の整理整頓に心がけ、手洗いも頻繁に行いましょう。
二、迅速(細菌が増える時間を与えない)
調理した食品は室温で放置しないで早く食べましょう。刺身等は特に注意しましょう。
三、加熱又は冷却(細菌を殺すか、増えないようにする)
ほとんどの細菌は熱に弱く、65℃以上で殺菌できます。ですので、食品の中心部まで十分に加熱しましょう。また、食品はできるだけ5℃以下で保存しましょう。

不動産取得税をご存知ですか

不動産取得税は、土地や家屋を購入または建築等により取得された場合に、その取得者の方にかかる税金です。税額は、固定資産課税台帳に登録されている価格もしくは県または市町村が評価した価格に4%(住宅用土地並びに家屋にあつては3%)の税率を乗じて求めます。また、一定の要件に該当する住宅用家屋及びその敷地である土地に対しては、申告により軽減等の特例措置を受けることができます。詳しくは、最寄りの県税事務所までお尋ねください。

みなさんの相談窓口

- 県政について
県民相談室 富山市新総曲輪1-7 (県庁内)
●物価ダイヤル
物価に関する苦情や相談があればお気軽にお電話ください。
●消費生活について
消費生活センター
富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内

県からのホットニュース

- テレビ広報
●ラジオ放送
●新聞広報

平成8年 8月 街頭献血日程

Table with 3 columns: 日曜日, 献血場所, 時間. Rows for 2金 to 28水.

※都合により変更する場合がありますので、当日の新聞・テレビの街頭献血案内等でご確認ください。
●マリエとやま6階の献血ルームでは、月曜日を除く毎日(年末年始、マリエ休館日を除く)献血を受け付けています。



# しやまの祭事記

七月



奈良時代に開かれたといわれる立山。富士山、白山とともに日本三霊山に数えられ、神仏習合の大霊山として信仰の対象とされてきた。立山登拝の拠点であった芦峯寺の雄山神社例大祭が七月二

## 立山信仰の心を今に伝える

### 芦峯雄山神社例大祭

(立山町)

十五・二十六日に行われる。

初日、二基の神輿に、立山の雄山神、劔岳の刀尾神の両権現の二神体が祈願殿から厳かに移される。露払いや鉦旗持ち、警固、神官、氏子、巫女の先導で、二基の神輿はゆっくりと町を巡る。住民たちは五穀豊穡、家内安全を願い、一行に米などを差し出す。町を一巡すると、神輿は祈願殿へと戻り二神体が納められる。

翌日、二基の神輿に、今度はそれぞれの本殿から二神体が移され出発。やがて参道の合流点で出会うと、「よいしょ」のかけ声とともに互いに前方を低くして挨拶する。巫女の静かな古式ゆかしい舞の奉納があった後、両神輿が再び「よいしょ」のかけ声で告別の挨拶を交わす。そのとたん、それまでの厳かな雰囲気は一変。一行は「ワァー」と大声を上げ各本殿を目指して帰路を走り出すのである。その勢いある様に、観客からも大きな喚声が上がります。

この祭りの神輿は、もともとは江戸初期に加賀藩前田家から寄進されたもの。現在の神輿は重さが当時の三分の二程で昭和四十年に造られた。明治維新の廃仏毀釈にあいながらも、立山信仰を支えてきた人びとの心は連続と受け継がれ、昔ながらの祭りの形を今に伝えているのである。

# 暮らしの

## アドバイス



## 知っていますか？PL法

―施行から一年―

PL法（製造物責任法）が施行されて一年になります。当センターにも安全性の不備に関する相談や欠陥商品による拡大損害などの相談が寄せられています。また法律の内容がよく理解されていないケースも数多くみられます。PL法は、製品の欠陥によって私たちの生命、身体または財産に被害を受けた時に、製品を製造した業者などに損害賠償を求めることができる法律です。

もう一度法律のポイントを整理しておきましょう。

① PL法でいう「製造物（製品）」とは？  
工業的に大量生産・大量消費される物を中心とする「製造または加工された動産」と決められています。したがって、不動産や未加工の農林水産物、電気やサービス等は該当しません。

② PL法でいう製品の「欠陥」とは？

この法律でいう欠陥とは、○製造上の欠陥、○設計上の欠陥、○表示や取扱説明書の不備の三つに分類できます。ただし、常識では考えられないような誤使用により生じた場合は、製品に欠陥はなかったと判断されるので注意が必要です。

③ PL法の対象となる「被害」とは？

製品の欠陥によって、人の生命、身体に被害が生じた場合や、その欠陥商品以外の財産に被害が発生した時です。

例えば、テレビが発火してもテレビが壊れただけで他に被害が及ばなかった場合は、PL法の対象とはなりません。（民法の対象になります。）

④ 責任は誰に求めるの？

製造業者、加工業者、輸入業者などです。

⑤ 責任の期限はあるの？

損害賠償の請求権は、損害等を知った日から三年間で消滅します。その製造業者が製品を引き渡してから十年を過ぎた時も同様です。

相談は、県消費生活センター、電話0764(32)9233、高岡支所、電話0766(25)2777

## 編集後記

「美的感覚は美しいものを見ることで養われる。だから富山はそれを磨く絶好の場」と、美容の世界大会日本代表、中居由佳さん。とすれば、富山県民は他県民よりも美的センスに優れているのか？それとも、美しいものに囲まれますすぎていて、その感覚が麻痺しているのか？僕はどうも後者のような気がする。もう一度あたりを見渡し、美しいものを美しいと思える感性を養いたい。（K）

先日、毎年恒例の地区のソフトボール大会があった。今までナンだカンだ理由をつけて出ずにいたが、今年はいつの間にか地区役員になってしまったため、選手集めに奔走し、試合にも出るようになった。試合はボクのせい？ボロ負けだったが、その後のビールの味は格別！試合を看に老いも若きも大いに盛り上がった。和やかな雰囲気も参加したくなった。（A）

駅から車で二十分、くねくねとした山道を登って行くと廃校になった桐谷小学校がそこにあった。画家、古川通泰さんのアトリエである。講堂では様々な作品達が完成を待ち望んでいるかのように並び、古川氏がいざ筆を執ると辺りは一瞬にして静まり返った。いや、そんな感じがした。なるほど、これこそ作品に生命を与える空間なんだ、と初めての感覚に鳥肌が立った。（A）

今月号で掲載したPIN UP TOYAMAの写真を選定で5名の方にワイド六ツ切（25×18センチ）でプレゼントします。希望される方は、官製ハガキで下記の様式でお申し込みください。平成8年8月24日消印有効です。

富山県広報課 写真プレゼント 7月号係あて	930 80
氏名	年齢
住所	
電話	
本誌を読んだ感想	



# 第55回国民体育大会 あいの風 夢のせて 2000年とやま国体

## シンボルマーク決定!



2000年とやま国体のシンボルマークが決定しました。

TOYAMAの頭文字「T」をモチーフにするとともに、「あいの風 夢のせて」のスローガンにふさわしく、風にたなびく強さと軽やかさを表現し、2000年とやま国体をイメージしています。

今後は、テーマ「2000年とやま国体」、スローガン「あいの風 夢のせて」とともに、ポスターや広告塔などに幅広く活用し、2000年とやま国体を積極的にPRしていきます。

※シンボルマークの使用にあたっては、事前に国体準備委員会事務局までお問い合わせください。

富山市安住町2-14

第55回国民体育大会富山県準備委員会事務局

TEL 0764-44-9667 FAX 0764-44-9669